

“水レンズ顕微鏡で自然観察”

開催日時：令和3年10月1日（金）、10：35—12：10

場 所：安芸高田市立高宮小学校

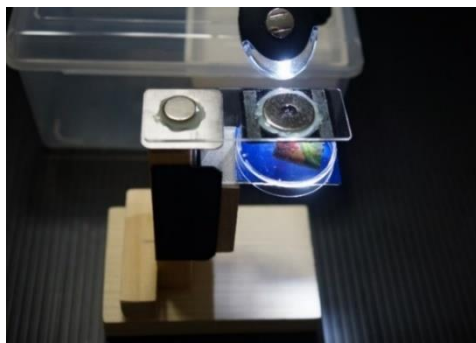
対 象：高宮小学校6年生

主 催：NPO 法人ふくい科学学園（安芸高田支部）

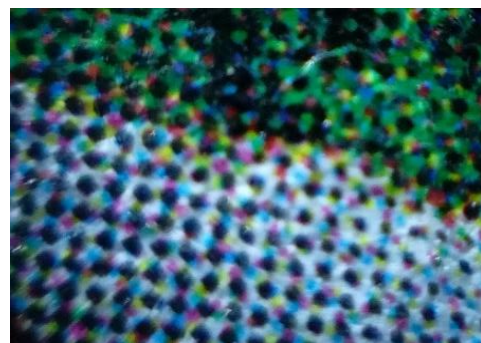
2021年度 日本郵便 年賀寄付金配分事業

「中山間地の自然環境を生かした青少年のため科学教育推進プロジェクト」

水滴は小さく丸くなり、その水滴を通して物が大きく見ることがあります。これは虫メガネを通して物が大きく見えるのと同じ仕組みです。今回の実験教室では、水滴レンズを利用して、倍率が10～30倍の顕微鏡を作ります。これを使って身の回りの花や、昆虫などを楽しく観察します。水滴レンズのすぐ上にスマホやタブレットが配置でき、簡単に顕微鏡写真が撮影できるのも、この顕微鏡の優れた特徴です。また、霜の顕微鏡写真や、人工雪の結晶写真も展示しま



手作り水滴レンズ顕微鏡



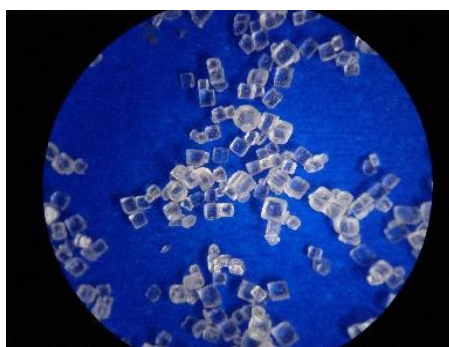
カラー印刷のドット（点・点）



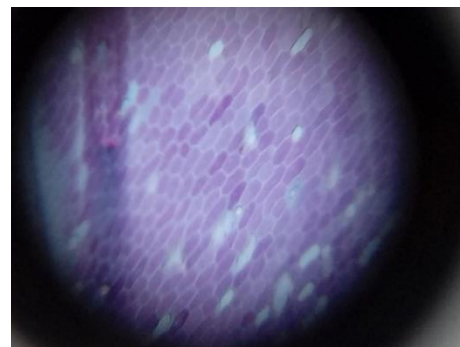
サクラ草の花



蚊（か）のからだ



食塩の結晶



紫たまねぎの細胞